

保護者アンケート結果（岩成台小学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日（月）から6月6日（金）まで	
対象者	岩成台小学校に通っている児童の保護者	坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、岩成台小学校に通学する予定の園児の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答	各園から保護者への連絡システム又はQRコード付きチラシから回答
児童数	210人	—
Home&School通知数	301人	—
回答数	118人	45人
回答率	39.2%	—

◆報告書に使用されている略語の説明

- ・「全体」は「就学」と「未就学」の回答の合計
- ・「就学」は、岩成台小学校に通っている児童の保護者の回答
- ・「未就学」は、坂下、藤山台、高森台、石尾台、岩成台中学校区内の公私立保育園、私立幼稚園の園児のうち、岩成台小学校に通学する予定の園児の保護者の回答

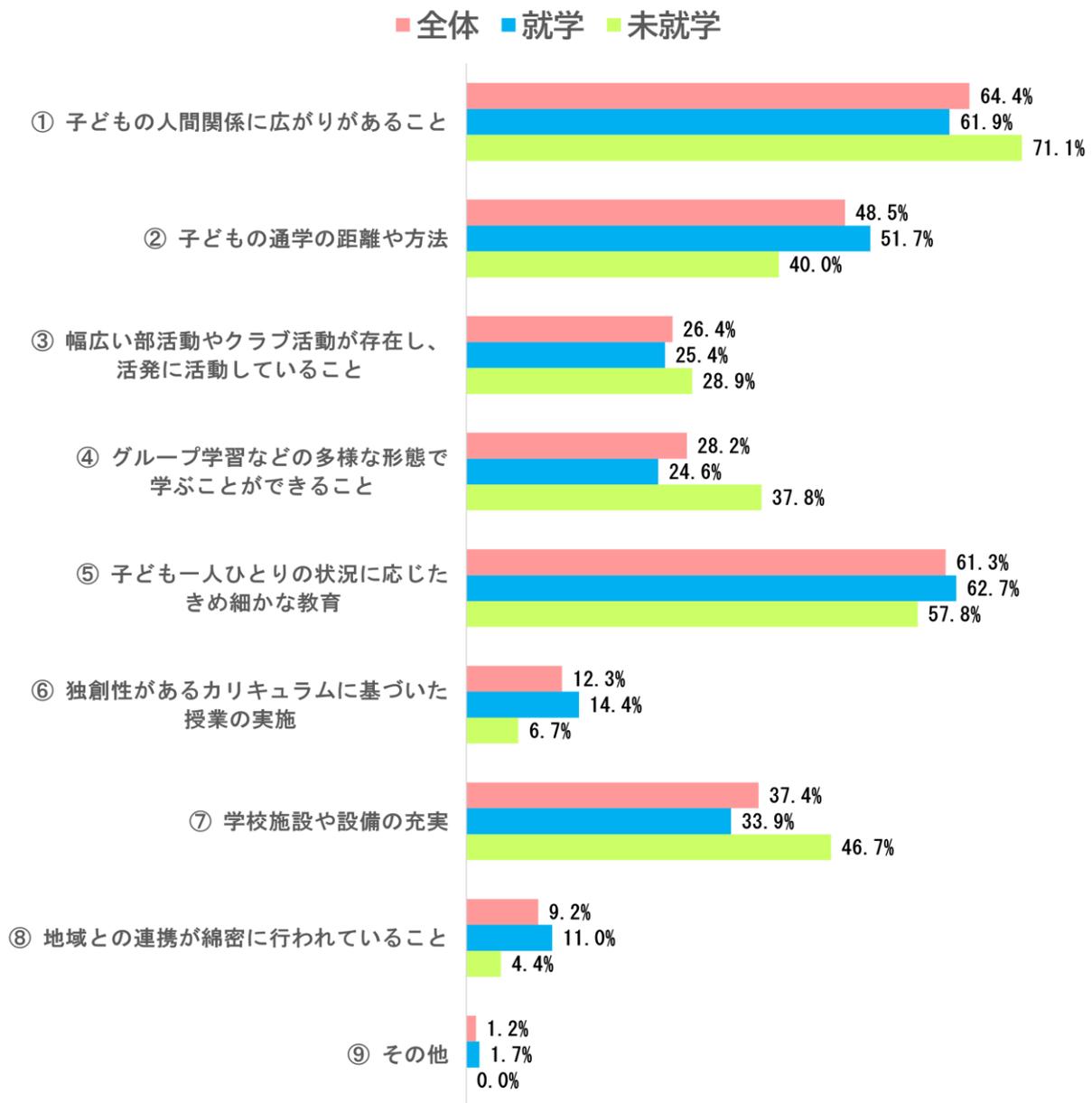
子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3 つまで)

●回答結果の概要

選択項目①、⑤、②の順に多く選ばれています。

回答した保護者の多くが、学校生活での子どもたちの人間関係が充実していること、子どもたちに個別最適な学習が提供されること、子どもたちの登下校が安全安心にできることなどを学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「⑨ その他」の回答

◆就学児

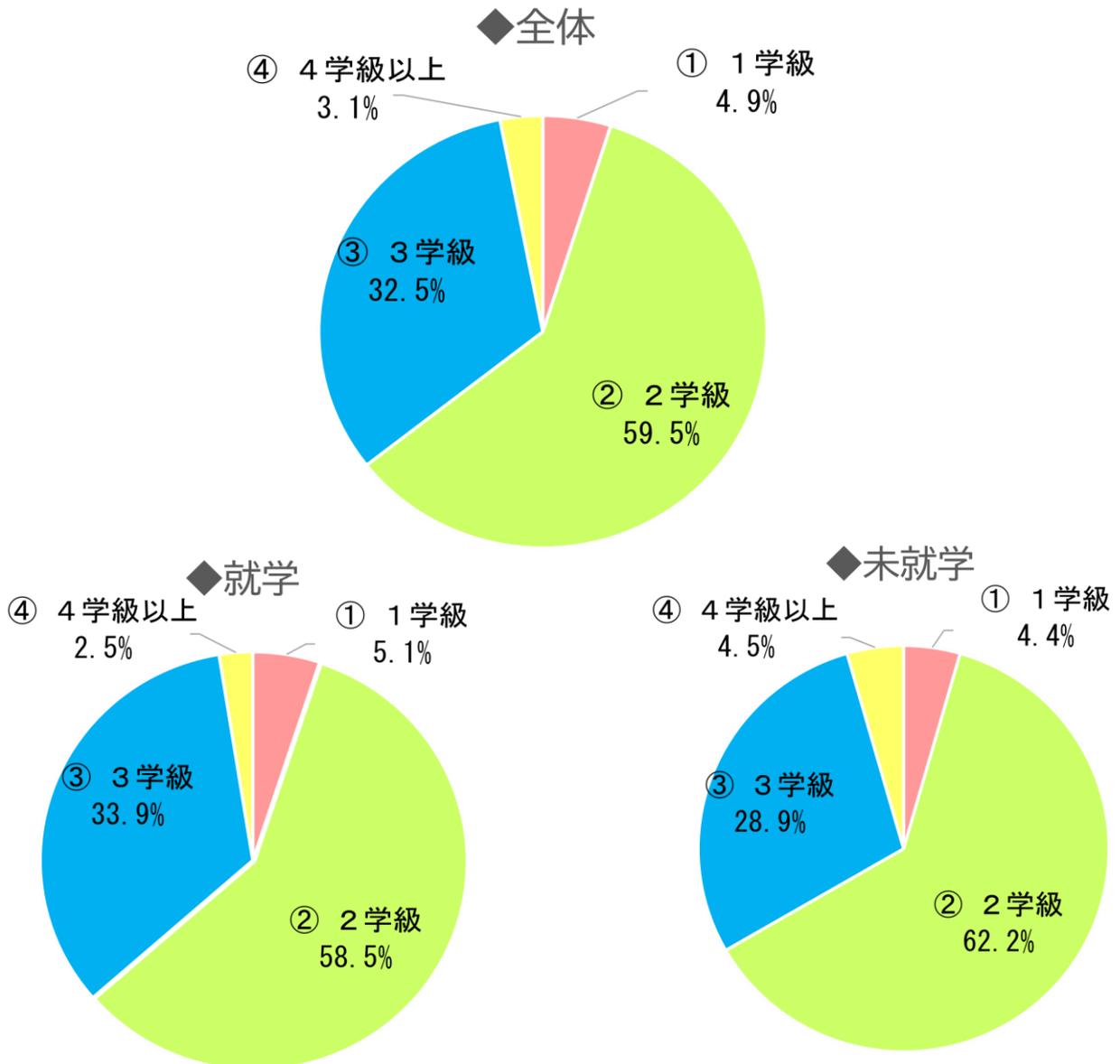
- ・ 社会の規範や思いやりの心など、常識的な考え方をきちんと育める環境。
- ・ 不登校児への支援の充実。段階的にきめ細やかな支援。

1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

岩成台小は現在、3年生及び5年生が2学級、1年生、2年生、4年生及び6年生が1学級です。回答した保護者の95.1%が複数学級を望ましいと考えており、「② 2学級」を望む割合が一番高くなっています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と比較し、複数学級を希望する傾向は同様となっていますが、②の割合が高くなっています。

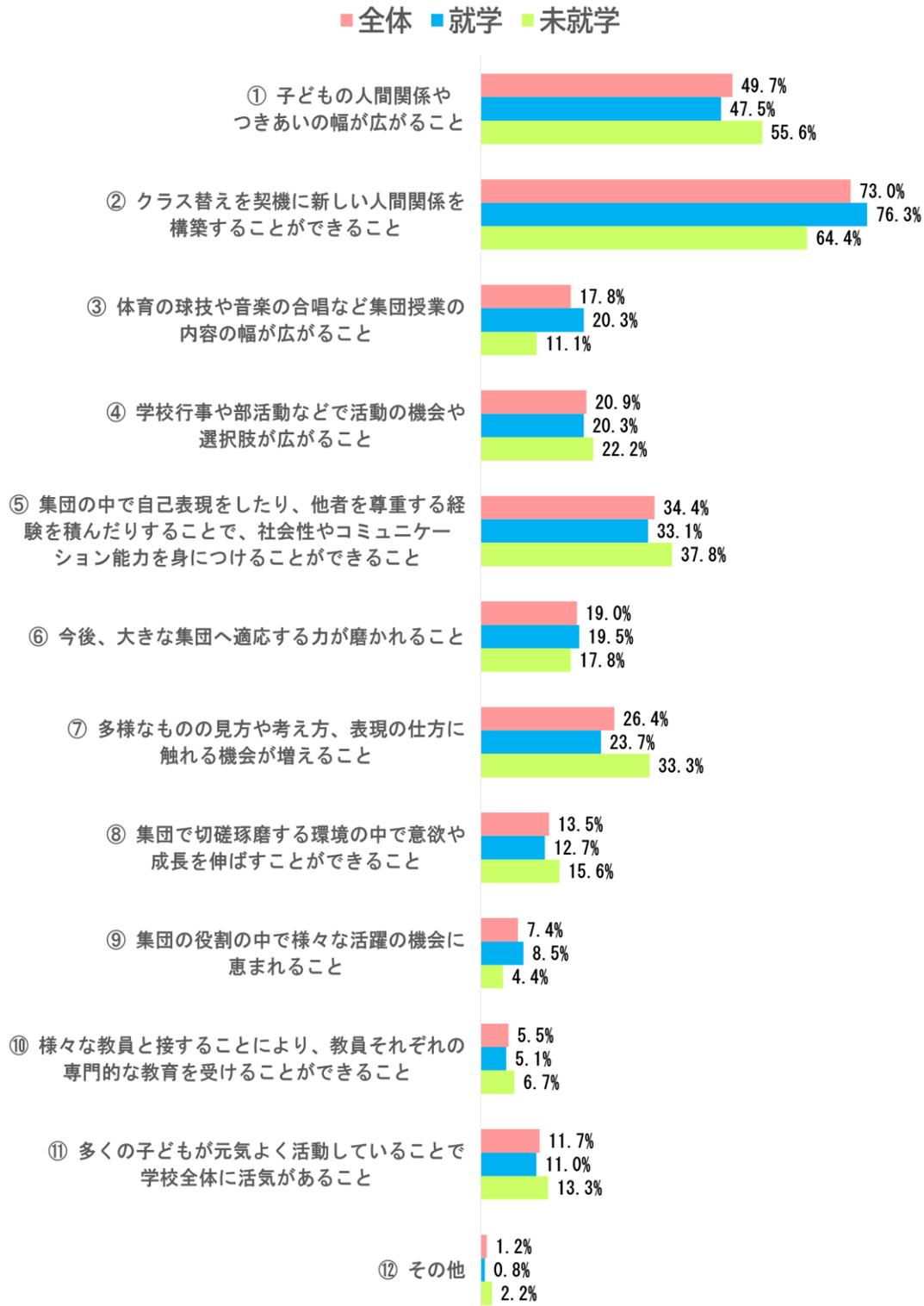


各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じるることについて、次の項目から選択してください。
(3つまで)

● 回答結果の概要

選択項目②、①、⑤の順で選ばれており、回答した保護者の多くは、1学年あたりの学級数が多いことが、子どもたちの人間関係に好影響を与えるとともに、多くの同級生と関わることで社会性やコミュニケーション能力を身に付けることができると考えられています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



3 「⑫ その他」の回答

◆就学児

- ・人間関係で問題が起き、不登校になる可能性などがでた場合、学年が上がる際にクラス替えがあると不登校を防ぐ事ができる可能性がある。

◆未就学児

- ・学級数が多い、ということより、ひとクラスの人数が少ないほうが担任の負担も少なくなり、互いに余裕ができるのではと思います。

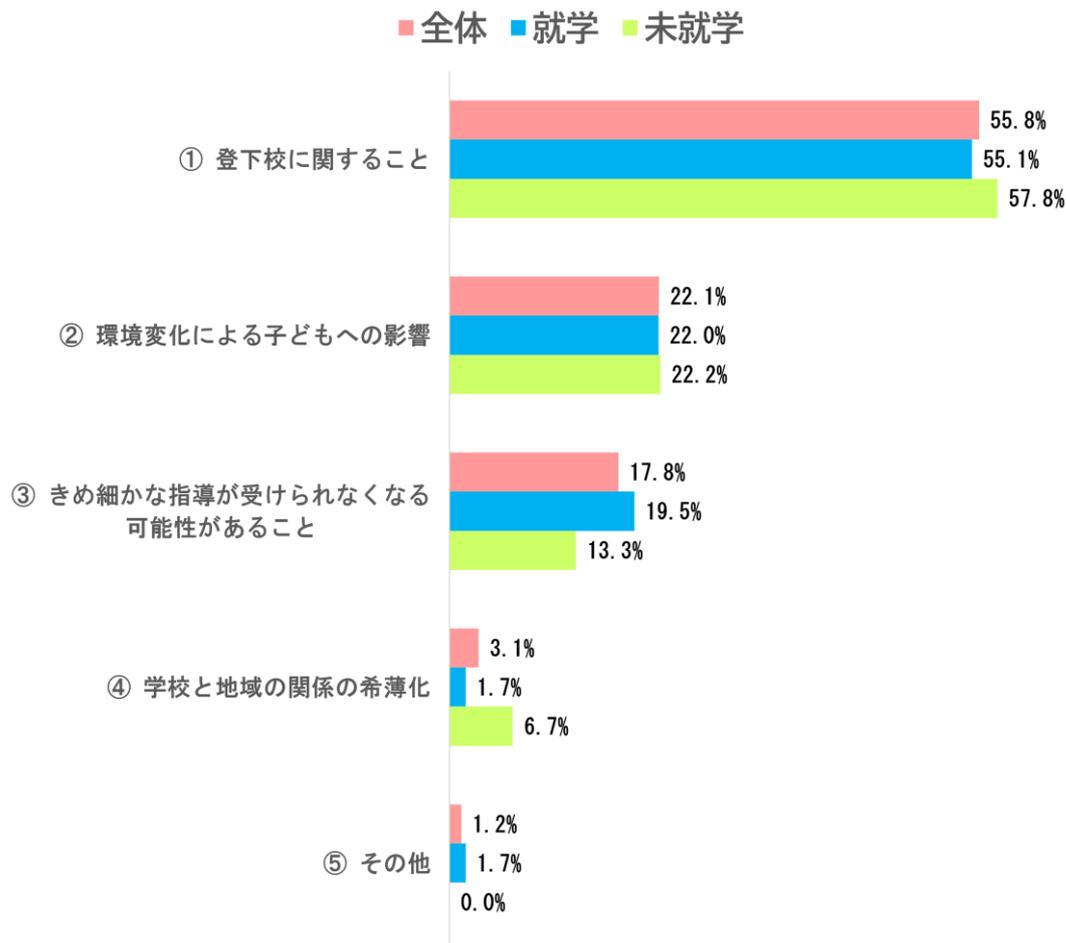
4

魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

学校の規模や配置を見直す場合、通学路の変更や通学距離の延長の可能性が考えられることから、55.8%の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

- ・治安の悪い学校との統合は困ります。そういった学校は先生も立ち回りができていないと聞きます。
- ・特に無し

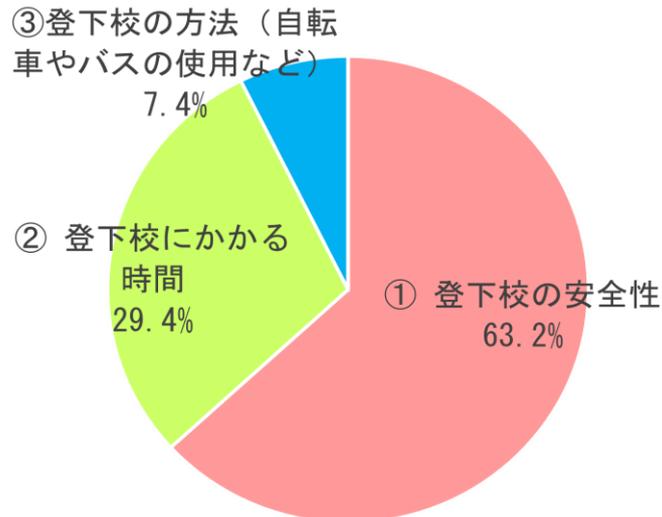
学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

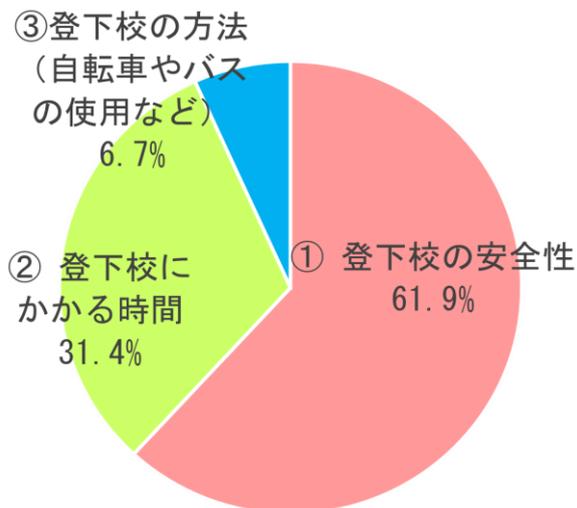
63.2%の方が「① 登下校の安全性」が最も重要と考えています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。

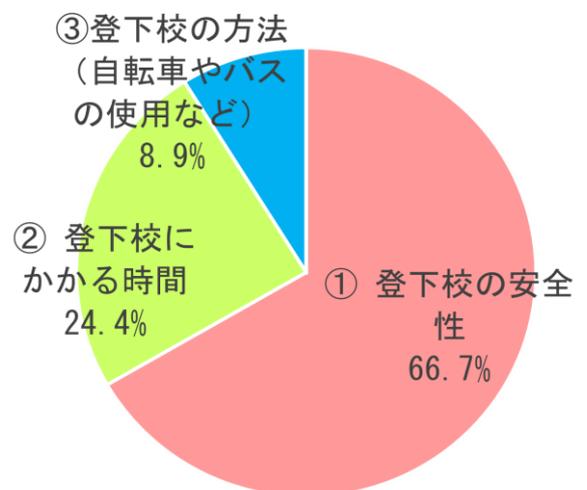
◆全体



◆就学



◆未就学



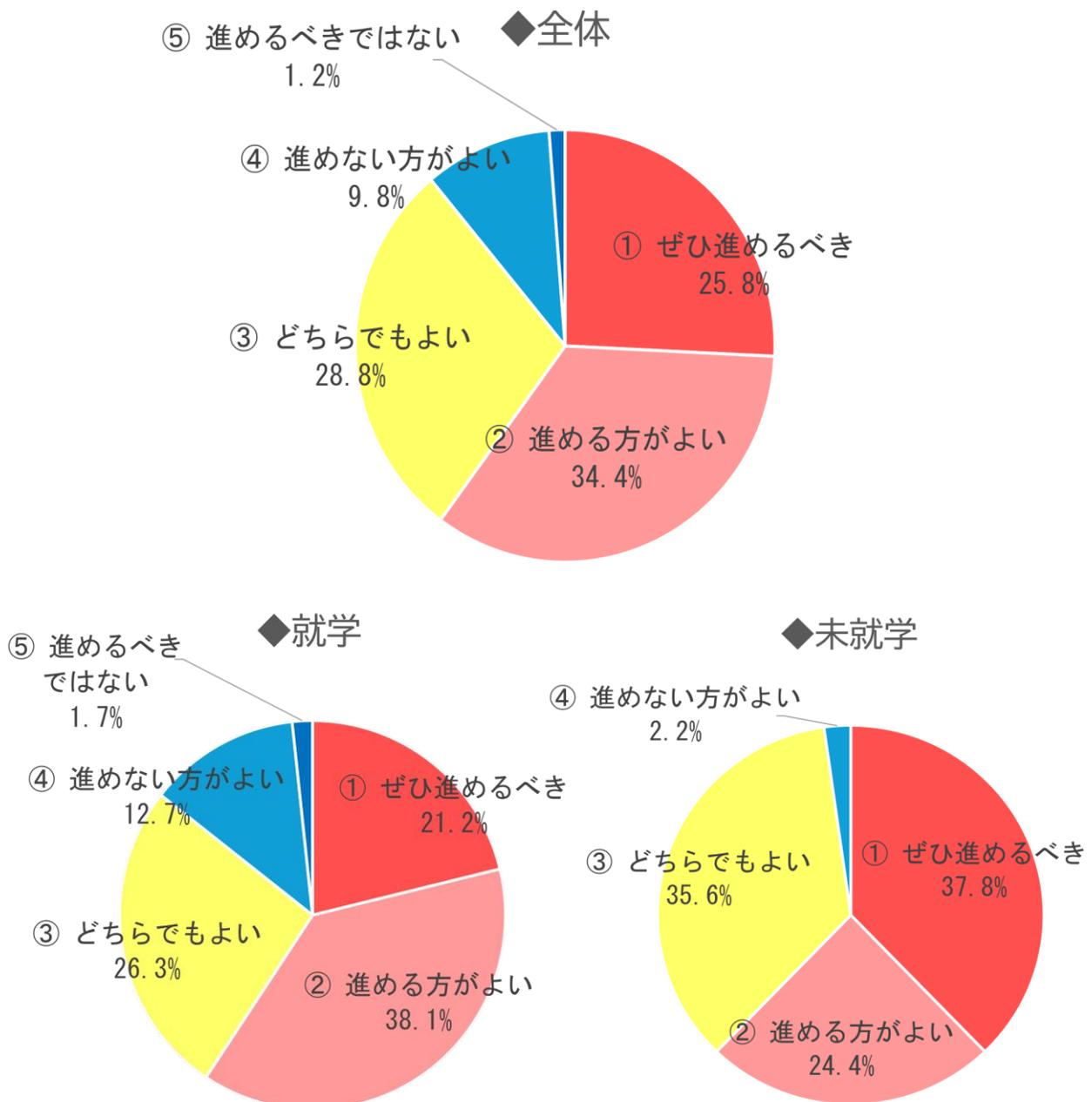
市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

60.2%の方が「① ぜひ進めるべき」又は「② 進める方がよい」と考えています。

「④ 進めない方がよい」を選んだ方は9.8%、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方は1.2%で、市の取組みに反対の方の割合は低くなっています。

保護者アンケート結果（対象17校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



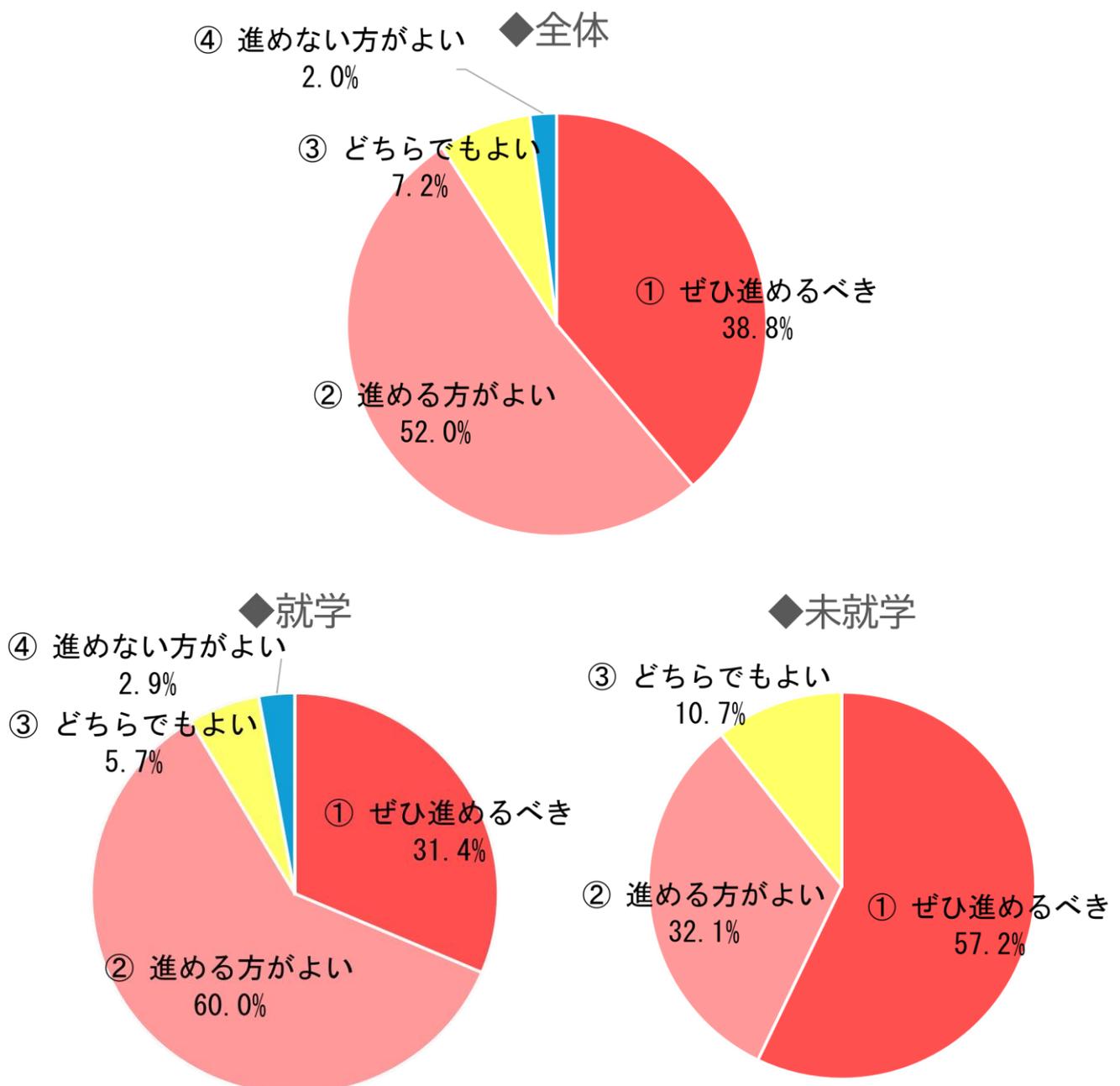
6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。岩成台小学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で①又は②を選んだ方の90.8%は「岩成台小学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。

「④ 進めない方がよい」と考えている方は2人で、「⑤ 進めるべきではない」を選んだ方はいません。

6の質問で、春日井市全体としての考え方には賛成するものの、本質問では「③ どちらでもよい」を7.2%、「④ 進めない方がよい」を2.0%の方が選択していることから、全体の回答者のうち、岩成台小について取り組むことに賛同する方の割合は54.7%となります。

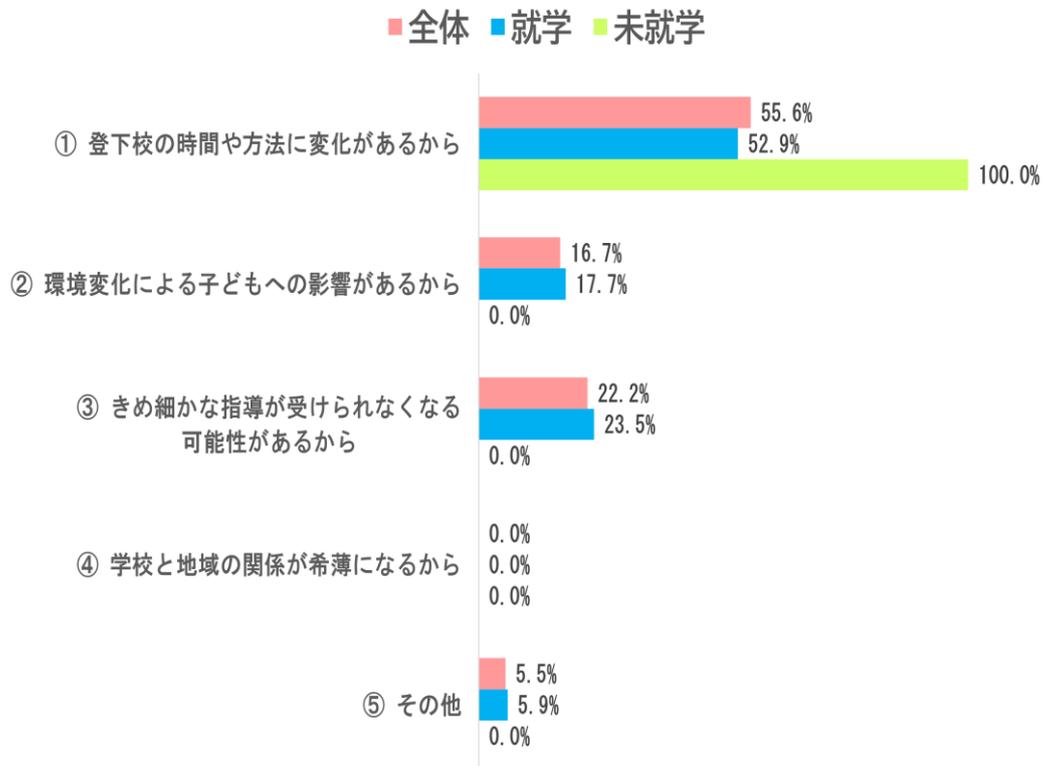


6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で④又は⑤を選んだ18人のうち10人が「① 登下校の時間や方法に変化があるから」を選択しており、最も多くなっています。

「未就学」は全ての方が①を選択しています。



「⑤ その他」の回答

◆就学児

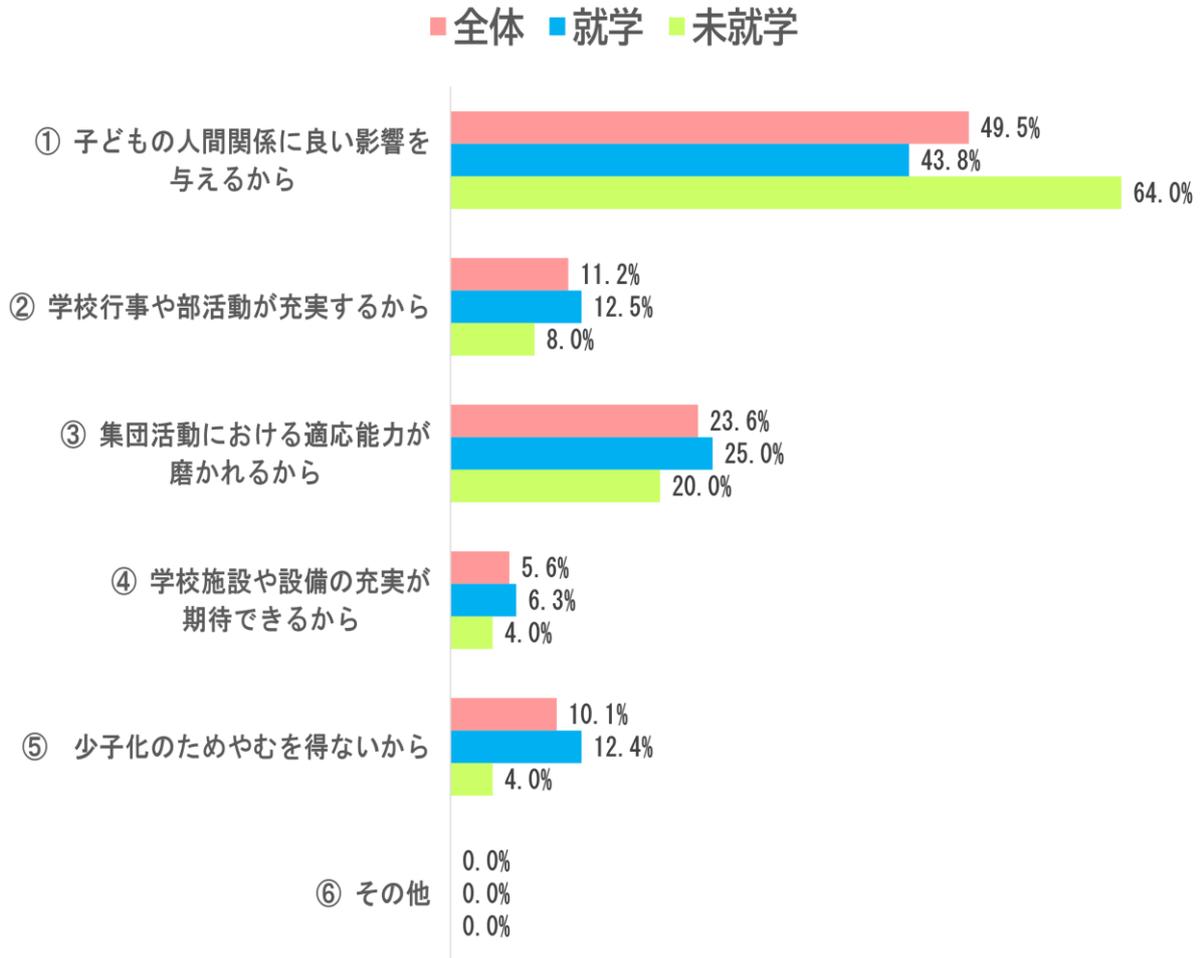
- ・治安の悪い学校との統合になってしまった場合、子供の成長が悪い方向に行く可能性を排除したいため。

7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

選択項目①、③、②の順で選ばれています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と概ね同様の傾向となっています。



7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」を選んだ方が2名で、「① 登下校の時間や方法に変化があるから」、「③ きめ細やかな指導が受けられなくなる可能性があるから」と考えています。

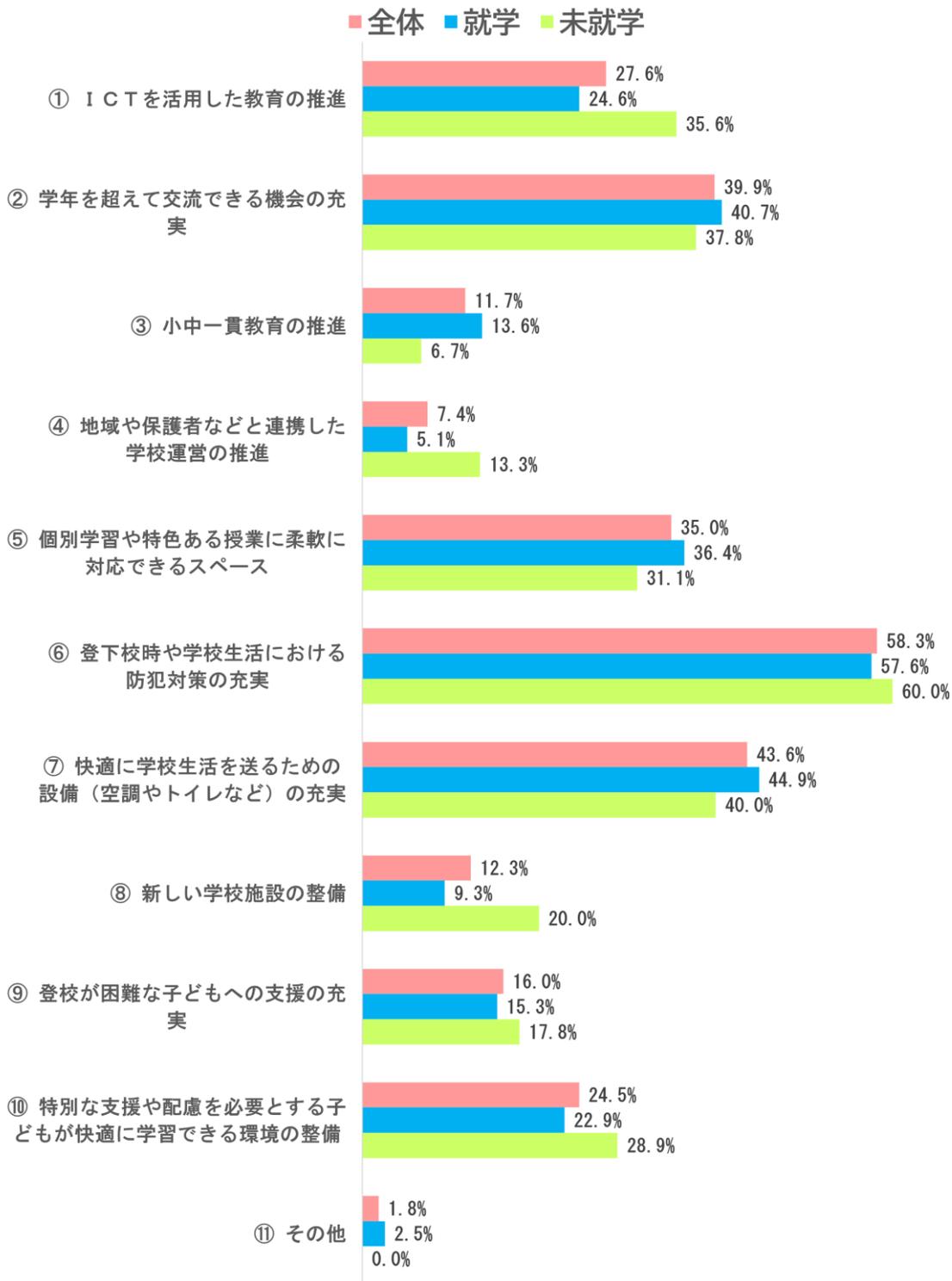
これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

選択項目⑥、⑦、②の順で選ばれています。

回答した保護者の多くが、子どもたちの安全安心のための防犯対策の充実、快適に学校生活を送るための設備の充実、別の学年の子と交流できる機会の充実をこれからの学校に期待しています。

保護者アンケート結果（対象 17 校の集計）と比較すると、⑥の割合が高くなっています。



9 「⑪ その他」の回答

◆就学児

- ・この項目についてではないが、質問が統合ありきの質問で、少人数の良い点などを踏まえていない。設問に疑問を抱く。
- ・子どもも教員もゆとりをもって生活でき成長できる環境。
- ・社会の規範や人間的な思いやりの心など、常識的な考え方をきちんと育める環境。以前の学校アンケートにはそういった項目がありましたが、なぜ今回はないのでしょうか。アンケート内容が偏っている印象を受けます。道徳面は家庭ではもちろん教えていますが、友達に左右されやすい多感な時期でもあります。友達までこちらの親が教育することはできないため、学校や友人間でもそういった常識が平均的に育まれる必要があるとおもいます。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp